

# 北海道開拓の村 デジタルブック むらだより

Vol.23(2026.2)

まもなく立春を迎えますが、まだまだ寒い日が続きそう。  
現在、木製そりやスキー・竹スキーを使った冬の遊びや、  
昔の除雪道具の体験、角巻・マント・深靴・テッカエシ  
といった昔の防寒具の着用体験などが楽しめる「冬の生  
活体験」を開催中！（3月中旬まで 体験無料）  
北海道の寒い冬と昔のくらしを体験しませんか？



楽しいものは。  
雪遊びは昔も、今も  
道具は違っても  
ポッカポカ。  
体を動かせば  
寒くても



イチオシ ichi - oshi

桃の節句

ひな人形

EVENT イベント



© 北海道歴史文化財団

北海道はまだ雪の中ですが、一足早く“春”を感じませんか？

2月21日（土）から、「ひな人形」の展示が始まります。

明治末期から平成までの4つの時代のひな人形を見られる施設はあまりないのでは！？と担当者。

今年の展示数は昨年より2台増え、なんと26台！見ごたえたっぷりです。

入場券売場にて「ひな人形マップ」をお渡しする他、期間中は関連行事もありますので、詳しくはトップページの「お知らせ」をご覧ください。



今月のむらの一品、逸品！

# 三平皿 その一



© 北海道歴史文化財団

ねえねえ！私、ずいぶん前に、岐阜県の土岐市や多治見市に行って、美濃焼の窯や資料館を巡ってみたの。

すりえねじりわりからじしもんいけもり  
したっけ、開拓の村で見たことのあるお皿が「摺絵捻割唐獅子文生盛」という名前  
で展示されていたの。      続きは、次のページへ・・・



今月のむらの一品、逸品！

## 三平皿 その一のつづき

要は、①模様を彫った型紙をあてて絵具を摺りつけていく「摺<sup>すり</sup>絵」の技法で、  
②緩やかな波線で皿を何分割かに分ける「捻<sup>ねじり</sup>割」を施し、  
③そこに「唐獅子<sup>からじし</sup>」の模様を配置した、  
④「生盛<sup>いけもり</sup>」と呼ばれる直径5寸ほどのすこし深めの小皿のことらしいよ。  
何だかわかる？

ああ!! これこれ! 北海道の人びとが「三平皿<sup>さんぺいざら</sup>」って呼んでたお皿… (T)

## お知らせ NEWS

市街地群にある体験学習棟は、施設内の水道管の不具合により、現在閉鎖しています。

しかしながら、棟内で行っていた「伝統遊具づくり」と「昔の遊びコーナー」は、旧開拓使札幌本庁舎（ビジターセンター）内に会場を移して開催中。休憩スペースも充分にありますので、見学の際は、ぜひお立ち寄りください！

### ★2月の伝統遊具づくり

A 遊具（幼児・小学校低学年以上対象）：折りびな

B 遊具（小学校高学年以上対象）：豆鉄砲

